

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK23)

(函館水試担当地区)

2014年10月30日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 11.0	10/23	0	14.5	32.64	0	0	0	0	20	Dt20
		10	15.0	33.05	0	0	0	0	60	Dt60
		20	15.5	33.42	0	0	0	0	70	Dt70
		30	14.7	33.47	0	0	0	0	10	Dru10
鹿部 噴火湾湾口部 11.5	10/22	0	15.4	33.16	0	0	0	0	40	Dt30,Dru10
		5	15.4	33.17	0	0	0	0	70	Dt70
		10	15.4	33.17	0	0	0	0	130	Dt130
		15	15.4	33.17	0	0	0	0	70	Dt70
		20	15.4	33.17	0	0	0	0	40	Dt30,Dm10
		25	15.4	33.18	0	0	0	0	50	Dt50
		30	15.4	33.18	0	0	0	0	30	Dt20,Dru10
40	14.5	33.62	0	0	0	0	70	Dt60,Dc10		

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィス ロトゥンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

10月下旬の水温は、噴火湾西部では14.5~15.5°C、噴火湾湾口部では14.5~15.4°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK22)

(函館水試担当地区)

2014年10月23日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲	10/20	0	15.3	32.65	0	0	0	0	110	Dt100,Di10
噴火湾西部 4.5		5	15.5	32.97	0	0	0	0	50	Dt40,Di10
		10	15.5	33.14	0	0	0	0	30	Dt20,Di10
		15	15.6	33.19	0	0	0	0	0	
		20	15.6	33.23	0	0	0	0	10	Dt10
		25	15.6	33.47	0	0	0	0	0	
		30	15.4	33.70	0	0	0	0	0	
知内	10/15	0	18.1	33.61	0	0	0	0	10	Dm10
津軽海峡 14.0		10	18.1	33.71	0	0	0	0	10	Dm10
		20	18.0	33.82	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡に出現しています。

10月中旬の水温は、噴火湾西部では15.3～15.6°C、津軽海峡では18.0～18.1°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2014年10月14日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	10/6	0	15.5	33.47	0	0	0	40	0	
太平洋中部		10	15.5	33.47	0	0	0	0	10	Dro10
7.0		20	15.4	33.45	0	0	0	0	20	Dt10,Dro10
		30	14.5	33.44	0	0	0	0	10	Dro10
虻田	10/8	0	16.9	32.80	0	0	0	0	80	Dt50,Dm10,Di20
噴火湾東部		5	16.5	32.96	0	0	0	0	30	Dt30
10.0		10	16.5	32.97	0	0	0	0	40	Dt20,Dm10,Dru10
		15	16.6	33.12	0	0	0	0	40	Dt40
		20	16.3	33.27	0	0	0	0	70	Dt60,Dm10
		25	16.3	33.39	0	0	0	0	60	Dt60

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィス トリホス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現しています。

10月上旬の水温は、太平洋中部では14.5~15.5°C、噴火湾東部では16.3~16.9°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)